

## 石川県のローカルフードがシンガポールに

### ■金沢カレーのプロモーション

7月下旬から約2週間、シンガポールの高島屋で行われたフードフェアに出店し、石川県を代表するローカルフードの一つである「金沢カレー」のプロモーションを行いました。

シンガポールは、1200以上の日本食レストランが存在するなど、日本食が深く浸透している国ですが、金沢カレーを提供するお店はありません。シンガポール人にとってまだ馴染みのない食べ物なので、どのような反応を示すのか、個人的にも非常に興味がありました。

出だしの2、3日は認知度の低さから、なかなかお客様が集まりませんでした。著名なインフルエンサーを活用し、SNSでの集客に力を入れたことで、徐々に客数が伸びていき、イベント後半には毎日行列ができるまでになりました。

特徴的だったのは、女性のお客様やリピーターが多かったことです。前者については、用意した席（8席）がすべて女性のお客様で埋まるというタイミングもあったほどで、ほとんどの方がSNSを見て来店されていたことから、インフルエンサーの活用が非常に効果的だったと考えられます。また、よりリアルに金沢カレーを再現するために銀皿と先割れスプーンも用意したのですが、こうした金沢カレーのおなじみのスタイルが、シンガポール人にとっては珍しく、SNS映えするものとして女性のお客様に刺さった？のかもしれません。

後者については、わずか2週間弱という期間内に、3回、4回と訪れるお客様も珍しくなく、それだけ金沢カレーの味がシンガポールの方に評価されたのだと思います。お客様からは、「次の出店はいつだ？」「シンガポールに店はないのか？」「今度日本に行く際に必ず石川県に立ち寄りたい」といったお声もいただきました。

また、金沢カレーに合わせるドリンクとして、石川県の果物を使ったサイダーも提供しました。こちらもお客様の反応は良く、家族や友人に勧めるために追加で購入される方や、ケースでまとめ買いしたいという方もいらっしや、同じ高島屋内の県アンテナショップをご案内するなど、非常に好評でした。

イベント終了後には、金沢カレーの盛況ぶりに関心を持っていただいた「JR Cafe」（JR東日本グループが運営する、日本好きなシンガポール人をターゲットにしたカフェ）のバイヤーからお声がけいただき、同店でも8月から金沢カレーをメニューに入れていただけることになりました。

こうした特徴的なローカルフードを通じて、石川県や石川県の食のファンになっていた方々を少しでも増やしていければと思っております。



金沢カレー（左：高島屋イベント、右：JR Cafe）



高島屋での行列の様子

### ■日本食レストランでの石川フェア

シンガポールの日本食レストラン「HANARE BY TAKAYAMA」において、7月から石川県の水産品等を使ったメニューや日本酒を提供する石川フェアを開催しております。

同店は、大阪のミシュラン三ツ星のレストランで修業し、その後在シンガポール日本大使館の公邸料理人も務めた高山太郎氏が営む、釜めしをメインとしたレストランです。日本の素材をふんだんに使った本格的な釜めしが食べられるとあって、シンガポール人からの人気も高いレストランです。

今回、高山さんに石川県の食材をご提案したところ、ぜひ使ってみたくて仰っていただき、フェアを開催する運びとなりました。具体的には、のどぐろや牡蠣を使った釜めし、甘エビの唐揚げ、サツマイモを使ったスイーツなどを、特別メニューとしてご提供いただいております。高山さんからは「石川県の食材はさすが、どれも非常に質が良い」と高く評価していただいております、お客様からの反応も上々だそうです。フェアは9月末頃まで継続していただく予定ですので、多くのシンガポールの方に石川の味覚を味わっていただきたいと思っております。



県産食材を使ったメニュー

### ■シンガポール旅行博への出展

8月中旬に開催されたシンガポールの旅行博「NATAS」に出展いたしました。NATASは夏と冬の年2回開催されるシンガポール最大の旅行博で、今回は現地旅行会社等が60社ほど出展しておりました。石川県はJTBさんと共同で出展し、PRを行いました。

石川県ブースを訪れる方は、日本へ行くことは決めているものの行程は決めておらず、東京や大阪といった大都市ではない地方都市を探しているという傾向があり、本県の観光資源だけでなく、気候の特徴、県内での交通手段、おすすめのホテルやその宿泊料金など、かなり具体的な質問も多く受けました。

先月号からの繰り返しになりますが、日本好きでリピーターがほとんどであるシンガポール市場では、新しい旅先として石川県のような地方都市に大きなチャンスがあると思いますので、一人でも多くの方に石川県の魅力を伝えていけるよう、引き続き取り組んでいきたいと思っております。



石川県ブース



JTB ブース全体